

No.18 2018.12.1



一般社団法人 新潟県臨床検査技師会 下越支部

## ○研修会報告

### 平成30年度 第2回下越支部研修会

日時：12月1日（土） 14:00～16:30

会場：下越総合健康開発センター 2階 大講堂

講演：①「感染症の流行に備えて」

講師：株式会社ミズホメディー 品質保証部 学術課 古賀 稔 先生

②「標準予防策（Standard Precautions）」～感染対策の基本～  
「手洗い講習」

講師：東京サラヤ株式会社 メディカル北関東支店 岩田 祥幸 先生

## ○研修会

### ①「感染症の流行に備えて」

冒頭に、感染症の検査・診断・治療の流れ、感染症の流行期、感染症の症状、迅速診断キットについてお話がありました。迅速診断キットの結果判定では、弱陽性時における年代別の目視感度が異なり、年を重ねるごとに感度が落ちるという報告がありました。見落としを防ぐためにも、照明環境に注意すること、そして若い年代を含めた複数で判定することが重要であると再認識しました。続いて、感染性胃腸炎を引き起こす病原体及び肺炎を引き起こす病原体の感染経路や感染予防・対策について説明がありました。これから流行するインフルエンザウイルスやノロウイルスの対策にとっても参考になる内容でした。後半には、検体採取に関するお話がありました。採取した検体に血液が付着していると判定に影響を及ぼす可能性があり、血液量が多く、抽出液が赤く染まっている場合は、再度採り直しをお願いすることが大切だと認識しました。今後、検査技師が検体採取する場面も増えてくると思うので、検査の正確さの維持のためにも、検査する検体の性状にも意識していくことが大切であると思いました。



## ②「標準予防策 (Standard Precautions)」～感染対策の基本～

感染対策の考え方、標準予防策の概要、ノロウイルスの特徴、標準予防策の実践についてお話がありました。ノロウイルスに有効な手指消毒であったり、嘔吐物の処理の仕方など改めて確認することができました。また、個人防護具(PPE)の使用時のポイントや脱着手順を学ぶことができ、個人防護具の装着に慣れていない方にもとても役立つ内容でした。

### 「手洗い講習」

汚れを可視化できるライトを用いて、手洗い講習を行いました。会場からは、「全然落ちてない」、「ちゃんと洗ったはずなのに…」など焦りの声が聞こえてきました。いかに普段の手洗いで汚れが落ちていないかを痛感しました。指先や親指の付け根など洗い残しの多いところを重点的に洗うことなど、講習で学んだことを意識して普段の手洗いを改めるきっかけとなりました。



今回の研修会では、これから流行する感染症に対して良い意識付けとなりました。学んだことを活かして、感染対策に努めていきたいと思えます。ご多忙の中、講師を快く引き受けてくださいました古賀先生、岩田先生に対しまして、下越支部役員一同深く感謝申し上げます。

## ○次回研修会のご案内

平成 30 年度 第 3 下越支部研修会・総会

日時：3月2日(土) 14:00～16:30(予定)

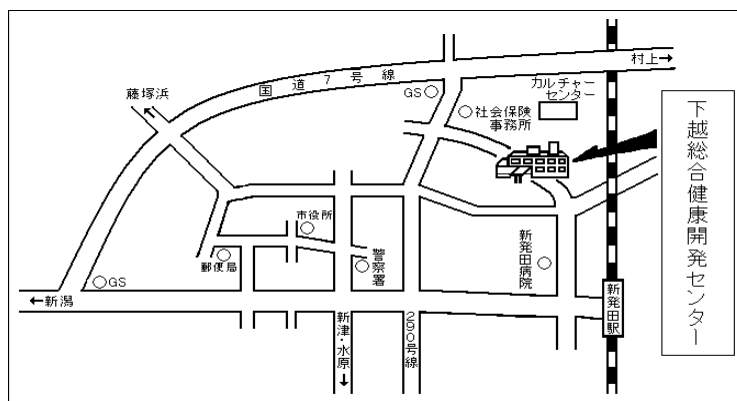
会場：下越総合健康開発センター 2階 大講堂

新発田市本町 4-16-83 (新発田駅から徒歩 7 分)

内容：詳細未定

参加費：無料

※後日、改めてご案内をさせていただきます。



(新発田駅から徒歩 7 分)